

# 紙幣鑑定機・外貨両替機の提案

インバウンド回復、訪日外国人増大に向けて

外貨両替商再開支援プラン



NC6500型  
Max32通貨  
鑑定・計数・番号記録・  
2分類



NC7500型  
Max32通貨  
鑑定・計数・番号記録・  
2分類・正損監査



NC8000型  
Max12通貨  
鑑定・計数・番号記録・  
3分類・正損監査



AE700型(外貨入金機)  
Max12通貨  
鑑定・計数・外貨収納・  
入金確定



AE830型  
売り8通貨買い12通貨  
売買双方向オンライン  
仕様の外貨両替機



日本シーディーアール株式会社  
営業部

## 【インバウンド回復に向け副業で始める外貨両替商開業プラン】

謹啓 TV・新聞等報道でもご存じのとおり、10月11日からの入国規制が全面撤廃されたことから、多くの外国人観光客が入国可能となり、折からの著しい円安と相俟って、爆買いツアーまで始まっています。2020年以降、コロナ禍で多くの外貨両替商が撤退を余儀なくされました。金融機関については昨年8月に郵便局が外貨両替業務から全面撤退し、メガバンク、地方銀行の殆どが撤退または規模の大幅縮小が行われました。

渋谷や新宿、大阪道頓堀等に出店していた多くの両替所(特定事業者)も、コロナ禍で撤退あるいは廃業したため、コロナ収束・インバウンド回復を迎えた現在、各地で外貨両替所不足が始まっています。両替所の新規開設には好立地の物件探しと、従業員の確保が必要となるわけですが、業務の性質上少なくとも英語や中国語の言語をマスターした人材が必要です。

そこで、弊社では既存の店舗で本業をお持ちの皆様に、副業で始める外貨両替商の開業をおすすめしています。窓口業務に必要な紙幣鑑定機やレートボード、外貨両替売買管理システム(ソフトウェア)、無人で運営できる外貨入金機、外貨両替機がおすすめです。来年のG7サミット、2025年の大阪万博と世界陸上、そして2028～9年に予想されているIR統合リゾート(カジノ)の開催が実現すると、桁違いに訪日外国人の増大が見込まれ、為替差益も増大するでしょう。

就きましては、弊社提案をご覧ください、外貨両替商の開業をおすすめします。謹白

# 1. 外貨両替に関する諸問題をシステム導入で解決

2021年4月対比で、訪日外国人数はコロナ前の98%減と絶望的な状態にありました。2022年4月では95%減に戻っています。見方を換えればインバウンド回復では20倍に拡大する可能性を秘めています。マネロン対策や円安等、新たな問題は、むしろ嬉しい悲鳴です。回復の兆しがビジネスチャンスと言えるのではないのでしょうか。

## コロナ収束

新型コロナも様々な変異株が現れては消え、徐々に感染力が弱まり、世界のワクチン接種率が向上、飲み薬の開発と相俟って各国で入国・出国規制が撤廃され始めている。

## マネロン対策

2019年に実施されたFATF対日査察で日本はマネロン対策について、「重点フォローアップ国」に認定されたため、財務省としては両替商に各種の改善を求めています。

## インバウンド回復

日本は10月に入国規制を全面撤廃し、ただいま訪日外国人の来訪も復活し、今後は政府関係者、国際イベント等様々なビジネスユースの訪日が増大する見込みです。

## 円安

2022年2月の為替レートは、115円/\$前後でしたが、10月現在145円/\$前後です。著しく円安がすすみました。現金to現金の外貨両替は、為替変動へのヘッジがありません。まめに円転することをおすすめします。

## 海外旅行ブーム

新型コロナで約3年の長期にわたり海外渡航ができずにいたりからコロナ収束で爆発的な海外旅行ブームが到来すると思われれます。外貨両替ニーズは否が応でも高まることでしょう。

## 両替商不足

コロナ禍で、昨年までに郵便局は全面撤退、金融機関も多くが規模縮小、市中両替商の多くが転廃業したことから、インバウンド回復と同時に、全国で両替商不足が始まることでしょう。

CDRの提案による問題解決

## マネロン対策

「高額取引監視機能」、「任意金額強制停止機能」で対策、さらに経済制裁措置及び対象者リストの照会ソフト、紙幣番号照会アプリを提供

## コロナ収束

まさに「待ってました。」の心境です。回りに両替商がないブルーオーシャン(寡占)市場のメリットを享受できるのではないのでしょうか。稼ぎ時です(しばらくは)。

## 円安

とにかく、こまめに円転することをおすすめします。円安はインバウンドとしては有利に働くため、外客動員を後押しするはずですので、この波をうまく利用しましょう。

## インバウンド回復

爆発的な海外旅行ブーム到来に備えて、ユーザーのご希望により、弊社ホームページで両替商の所在をアピールし、店舗の両替稼働率を高めます。

## 海外旅行ブーム

コロナ禍以前のオーバーツーリズム(過剰訪日)が懐かしい感がありますが、日本からの邦人海外渡航も増えるはずで、売買双方向のビジネスが加速するでしょう。

## 両替商不足

市場におけるパイの割り当てが増えることになります。英文ホームページを立ち上げる等、「外貨両替はここ！」をアピール。弊社にてユーザー地図アプリを用意します。

## 2. 推奨機器(ハードウェア)の仕様紹介

外貨両替は装置ビジネスです。商売道具として活躍する各機種をご紹介します。副業両替商の開業であれば、既存ビジネスの業態、設置スペース、取扱量、店舗の環境等ニーズに応じた機種をお選びいただけます。特に最近、コロナ禍で取扱量が減っている場合は、両替店舗を減らして集中部署に回収し、大量集中処理(効率アップ、番号記録含む)が可能な大型機が注目されています。



### NC6500型 窓口用売買管理システム(中型)

オンライン仕様、窓口向け外貨売買管理システム。最大32通貨対応。PC接続で鑑定時に通貨、金種、金額、紙幣番号を読み取り、外貨両替(売り買い)の取引データを作成。日計、週計、月計、年計等の集計が可能。顧客名、紙幣番号の検索が可能。運用面ではレート配信はリモート対応で、釣り銭切れや、カートリッジフルなどの動作情報も管理者に配信。処理スピードmax800枚/分。

鑑定機サイズ  
280(W)×272(D)×282(H)mm



### AE700型 窓口用外貨入金機 (卓上仕様)

オンライン仕様、窓口卓上型(デスクトップ仕様)買取り専用機。最大12通貨対応。投入口に外貨を挿入するだけで自動的に通貨種別と金種を認識し、スタッカーに収納。当日レートで円換算し、挿入外貨の合計金額と払い出し円貨の明細をジャーナル印字し、計算書を発行。円貨は付属のドロワーから払い出す。委託設置として運営会社がインバウンド施設等にレンタルすることも可能。

入金機サイズ  
※200(W)×460(D)×460(H)mm  
重量37kg



### NC8000型 集中部署用鑑定分類装置(中型)

オフライン仕様、鑑定と紙幣番号記録及び3分類が可能な高速紙幣鑑定・(正損)監査・分類・番号記録機。設定通貨はmax16通貨、読み取りデータをジャーナル紙(外付けプリンター)とPC接続により、ハードディスクまたはUSBメモリーへ保存。記録内容は金種と紙幣番号及び金種別の枚数・金額の合計(円換算可)。処理スピードmax1000枚/分、フィットネス機能(正損監査)。

鑑定機サイズ  
※354(W)×445(D)×437(H)mm  
重量30kg



### AE830型 オンライン仕様自動 外貨両替機(売買両用)

外客には外貨の買取りを、邦人には渡航用外貨の販売が可能な、売買双方向仕様の両替機です。20インチ画面のデジタルサイネージを搭載し、館内情報、周辺エリア観光情報、避難路等の防災情報を外客向けに4ヶ国語で広告表示します。オプション設定ではパスポートやスマホQRコードのリーダーを装備でき、電子マネーを含んだ各種カードの対応も可能です(申請が必要)。

両替機サイズ  
※500(W)×530(D)×1774(H)mm  
重量227kg

### 3. 推奨紙幣鑑定機NC6500型EX-Drawer(オンライン仕様)

窓口用としては、最大32通貨対応、小型、高速、低価格の紙幣鑑定機NC6500型EX-Drawerオンラインシステムを推奨します。オンライン端末として複数店舗に設置し、レート更新はセンターからの一括配信が可能です。最近増えているポリマー券対応、紙幣番号管理も可能です。オプション設定で高額取引利用客へのポイント付与やクーポン発行等様々な外貨両替にともなう囲い込みアプリ等、インバウンド関連アプリの開発も可能です。詳しくは別途打ち合わせさせていただきます。



NC6500型  
本体



オプション  
設定



#### 高速紙幣鑑定・分類・番号記録機NC6500型

最大32通貨対応、鑑定、分類、表裏、方向の整理が可能です。フィットネス機能は汚れた紙幣とクリーンな紙幣を分類する機能です。ポリマー紙幣対応です。リジェクトした紙幣の原因が画面に表示されることから、利用客に買い取れない説明ができます。オプション設定でJPYの設定もおすすめします。締め上げ処理に便利です。

#### NC6500型売買管理システム(附属ノートPCに搭載)

NC6500型EX-DrawerシステムではノートPCがセット販売されます。鑑定機はUSB接続され、売り買いとも販売管理、在庫管理が可能なソフトウェアを搭載しています。日計、週計、月計等の件集計ツールソフトウェアもオプション設定で用意しています。エンターキーをたたくと自動的にレジドローが開く連動動作仕様です。内部は紙幣4金種、硬貨6金種の収納が可能です。

#### 高速サーマルグラフィックプリンター

本システムでは、紙幣番号を記録するため高速稼働のサーマルグラフィックプリンターが必須装備となります。紙幣鑑定機とシンクロしてほぼ同じスピードで通貨名、金種、紙幣番号が高速印字されます。紙幣番号他のデータは同時にPCハードディスクにも保存されます。

#### パスポートリーダー

読み取り面にパスポートをかざすだけで、文字データと画像データの両方が一度に取り込めます。紙面上及びスマホ画面のQRコードやバーコードの読み取りにも対応。コンパクトサイズを実現しました。USB接続で電源不要。経済制裁措置及び対象者リストの照会にも利用することができます。カウンター据え置きに便利です。

#### ピポット式カスタマーディスプレイ(22インチ)

両替窓口で利用客側に向けて設置します。鑑定機の動きと同時に計数データがリアルタイムに画面に表示されます。安心感があると同時に、偽造券が混入していた場合は、リジェクト理由が表示されるため情報共有も可能です。店内でのすり替えなどを疑われることはありません。外為窓口らしいピポット式で横長置きも可能です。

## 4. 紙幣鑑定機の運行管理について

両替商開業にともない、発生するJob(業務)について、ご説明します。ここでは紙幣鑑定機をオンライン仕様で設置し、レート配信やモニター監視等のセンター業務を弊社が受託代行する事例としてご説明します。窓口では売り買いとも外貨を紙幣鑑定機に挿入するだけ。鑑定や番号記録、計算書発行、通貨・金種別集計は自動化されます。ユーザーが自営で運行管理される場合は、導入時にオペレーター研修を行い、センター業務はユーザー本社にサーバーマシンを設置しレート配信等のセンター業務を自営していただきます。

レート配信	<ul style="list-style-type: none"><li>•レート配信は、弊社事務センターからネット接続された紙幣鑑定機にリモート配信を行います。基本的には月から金曜日(営業日)の概ね10~11時の間にレート配信を行います。休日に為替変動が急激に変化した場合、弊社では第2レートを配信も可能です。</li></ul>
モニター監視	<ul style="list-style-type: none"><li>•弊社事務センターで、オンライン端末として紙幣鑑定機の運行管理をモニター監視しています。資金(釣り銭切れ)のニアエンド、ドロワー満杯警告等の異常発報や、障害対応についてユーザーと情報共有し、安心かつ安全な運行管理に努めています。</li></ul>
コール対応	<ul style="list-style-type: none"><li>•ユーザーまたは利用客からの電話コール対応を行います。平日、土日、祝祭日、夜間も基本的に対応しています。但し、部品交換や現地作業は原則として平日のみ、電話対応は随時となります。営業時間は10~18時30分ですが、緊急連絡先(携帯)は随時対応しています。</li></ul>
マネロン対策	<ul style="list-style-type: none"><li>•関係団体である全国両替商防犯連絡会(JESC)にて、財務省国際局とマネロン対策セミナーを開催しています。紙幣鑑定機にも外貨両替機と同様に「高額取引監視機能」、「任意金額強制停止機能」を搭載し、JESCの安全基準に適合しています。</li></ul>
バージョンアップ	<ul style="list-style-type: none"><li>•例えば紙幣改訂時のバージョンアップ、外貨取引データをビッグデータ(時間帯、曜日、取扱通貨等)化して解析し、インバウンドに関するユーザーニーズに沿った新たなソフトウェア開発を積極的にすすめてまいります。ビッグデータの活用は全機種対応です。</li></ul>
通貨の増設	<ul style="list-style-type: none"><li>•推奨機種NC6500型では、max値32通貨まで増設が可能です。例えば開業当初ではローコストで少なめに設定し、利用客が増える状況に応じて徐々に増設すれば、コストダウンと営業拡大がバランスよく推進できると思われます。</li></ul>
新機能の追加	<ul style="list-style-type: none"><li>•先ず基本仕様でスタートし、外貨両替売買管理システムをベースに取扱量等に応じてオプション設定のカードリーダー、パスポートスキャナー等ハードウェアを追加実装することをおすすめしています。費用及び詳細機能については、別途提案をさせていただきます。</li></ul>
両替拠点map	<ul style="list-style-type: none"><li>•全国の紙幣鑑定機ユーザーのgoogleによるマッピングサイトを立ち上げ、邦人及び外国人における外貨両替ニーズに対応します。昨年までに多くの両替商が撤退したため、今後全国的に両替所不足になることを想定し、マッピングサイトを立ち上げる予定です。</li></ul>

## 5. 紙幣鑑定機NC6500～8000型の適合通貨

NC6500型は、窓口用紙幣鑑定機としては、最大32通貨対応で、適合通貨は世界95通貨113ヶ国に達します。もちろん対応金種は全金種で、例えばHKDではHSBC(香港上海銀行)、SCB(スタンダードチャータード銀行)、BOC(中国銀行)の3銘柄全金種に対応しています。米ドルではカラー現行券とモノクロ旧券にも対応しています。主要通貨は2～3世代の旧券に対応しています。適合通貨は徐々に増やしていますが、日本への団体旅行が見込まれる国は全て網羅しています(第9頁「コロナ収束後の外客動員について」参照)。

1	United Arab Emirates	AED	31	Georgia	GEL	61	Mongolia	MNT	91	Vietnam	VND
2	Albania	ALL	32	Ghana	GHS	62	Nigeria	NGN	92	Vanuatu	VUV
3	Angola	AOA	33	Hong Kong	HKD	63	Norway	NOK	93	CEFA	XOF
4	Australia	AUD	34	Croatian	HRK	64	Nepal	NPR	94	South Africa	ZAR
5	Azerbaijan	AZN	35	Hungary	HUF	65	New Zealand	NZD	95	Zambia	ZMW
6	Argentina	ARS	36	Indonesia	IDR	66	Oman	OMR			
7	Bosnia & Herzegovina	BAM	37	Israel	ILS	67	Peru	PEN			
8	Bangladesh	BDT	38	India	INR	68	Philippines	PHN			
9	Bulgaria	BGN	39	Iraq	IQD	69	Philippines	PHP			
10	Bahrain	BHD	40	Iran	IRR	70	Pakistan	PKR			
11	Brunei	BND	41	Jordan	JOD	71	Poland	PLN			
12	Bolivia	BOB	42	Japan	JPY	72	Paraguay	PYG			
13	Brazil	BRL	43	Kenya	KES	73	Qatar	QAR			
14	Bhutan	BTN	44	Kyrgyz	KGS	74	Romania	RON			
15	Botswana	BWP	45	Korea	KRW	75	Serbia	RSD			
16	Belarus New	BYN	46	Kuwait	KWD	76	Russia	RUB			
17	Belarus	BYR	47	Kazakhstan	KZT	77	Saudi Arabian	SAR			
18	Canada	CAD	48	Cambodia	KHR	78	Sudan	SDG			
19	Switzerland	CHF	49	Laos	LAK	79	Sweden	SEK			
20	Chile	CLP	50	Lebanon	LBP	80	Singapore	SGD			
21	China	CNY	51	Sri Lanka	LKR	81	Syria	SYP			
22	Columbia	COP	52	Morocco	MAD	82	Thailand	THB			
23	Costa Rica	CRC	53	Moldova	MDL	83	Tajikistan	TJS			
24	Czech	CZK	54	Macedonia	MKD	84	Turkey	TRY			
25	Denmark	DKK	55	Burma	MMK	85	Taiwan	TWD			
26	Dominica	DOP	56	Macau	MOP	86	Ukraine	UAH			
27	Algerian	DZD	57	Maldives	MVR	87	Uganda	UGX			
28	Egypt	EGP	58	Republic of Malawi	MWK	88	United Kingdom Pound	UKP			
29	Europe	EUR	59	Mexico	MXN	89	United States	USD			
30	Great British Pound	GBP	60	Malaysia	MYR	90	Uruguay	UYU			

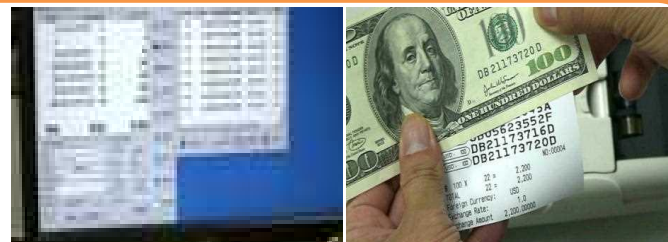
BDT, BHD, BWP, DZD, EGP, KGS, KHR, MAD, MDL, MOP, MWK, NOK, OMR, PLN, PYG, QAR, SDG, SEK, TJS, UKP, UYU, XOF, ZARは紙幣番号記録はできません(2022年4月現在)。

## 6. ソフトウェア(バージョンアップ)と保守契約

外貨両替は、コンテンツビジネスに進化し始めています。「どこで買っても同じドルなら1円でも安いほうがいい」それはそのとおりです。しかしながら海外旅行で、新券でもすりかえ詐欺被害が後を絶たない現実があり、弊社は売買する外貨は紙幣番号を記録し、スマホ検索により照会を可能とし、必要によりcertificateがダウンロードできる付加価値サービスを実施しています。不毛な値下げ競争で市場競争するより、利用客の安全と利便性を高める付加価値で、差別化をはかります。それでこそ装置ビジネスと言えるのではないのでしょうか。

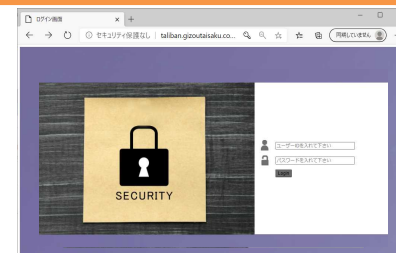
### 紙幣番号レファレンスシステム

紙幣鑑定機で読み取った紙幣番号を、サーバーに保存し、利用客はスマホで検索及びダウンロードできることから、偽造券とのすり替え詐欺対策となります。両替商としても偽造券を販売していない証明が可能となり、いがかかり的なクレームにも対応できます。費用は保守契約標準サービスで無料です。



### 資産凍結対象リスト照会アプリ

パスポートの名前や国籍を光学読み取り、財務省ホームページの資産凍結対象リストに照会するソフトウェア。リストデータは事前に弊社サーバーに用意し、ユーザーは照会用PCにパスポートスキャナーを接続し、検索を実行する。読み取ったデータがリスト情報に該当するとそのデータがPC画面に表示されます。サーバー料金は保守契約標準サービスで無料です。



### スマホ鑑定アプリ

弊社HPにログインし、スマホで接写撮影した被疑券情報をデータ送信します。専任者が真正券と比較鑑定し真偽の判断を行います。鑑定結果は、返信メールで送ると同時に、必要により鑑定書を発行します。但し、その際は現物鑑定を実施する必要があります。新手偽造券が発見された場合は見破り方マニュアルを作成し、紙幣鑑定機ユーザーにメール配信します。



### バンドリング式年間有償保守契約

紙幣鑑定機に必要なソフトウェア、通貨辞書ファイルの更新(バージョンアップ)と、ハードウェアの障害対応を一体化した料金体系を設定しています。年間保守契約料金をできるだけ値下げする保守方法で、保守契約ユーザーには、障害対応時バックアップ機を無償貸与します(修理期間中)。ソフトウェアのバージョンアップは年間1回対応、日常のコール対応は随時受付ています。破損や摩耗等で部品交換が必要な場合は別途見積りとし、できるだけ基本料金(低価格)のみに抑えるよう努めています。



## 7. 関連団体のご紹介

外為自由化(1997年)以前の外貨両替業務は、「認可両替商」として財務省(当時は大蔵省)税関への申請と講習が必要でした。97年に全面自由化され、現在では、「一般社団法人全国両替商防犯連絡会(JESC)」が、全国の金融機関及び両替商向けに、毎年定期講習を行っています。外貨両替機については、「高額取引監視機能」等のマネロン対策機能の搭載が必要となっています。JESCは監督官庁及び業界の要請により、弊社がその事務局を務めています。

### ■全国両替商防犯連絡会(JESC)

JESC (Japan Exchangers Safety Council)は外貨両替商を営む金融機関、両替商、ホテル、免税施設等を会員に、窓口の安全対策・マネロン対策セミナー及び様々な意見交換会を開催しています。

#### 1. マネロン対策セミナー

財務省国際局から行使をお招きし、FATF対日査察に関するテーマについて、さらに外貨両替機のマネロン対策機能として「高額取引監視機能」(本人確認対応)と「任意金額強制停止機能」(外国PEPs対応)が、安全対策として採択されました。

#### 2. 外貨両替商開業支援セミナー

コロナ収束後に、両替商を開業したい方(個人・法人)向けに、窓口業務としての外貨両替の実務や紙幣鑑定機をメインにした外貨両替システム(鑑定機とレートボード、売買管理ソフト)の導入サポートを行っています。

#### 3. 外貨両替機委託設置ビジネスの起業セミナー

副業として、外貨両替機の委託設置ビジネスで両替商を起業されたい向きに、そのビジネスモデルを紹介し、感染防止と場所の確保、人件費等コストの観点からは自動機の利用がおすすめです。本件対応は日本CDRが窓口となります。



### ■偽造通貨対策研究所

(Counterfeit currency Detection Research Japan)は外貨両替業務に必要な外貨の真贋鑑定や両替商が装置として使用する紙幣鑑定機のソフトウェア開発について、偽造券に関する情報収集について対応しています。

#### 1. 両替商窓口の安全対策セミナー

外貨両替における窓口業務としては、偽造通貨の見破り方、外貨両替詐欺対策として、偽造鑑定講習や両替詐欺の実例を紹介しての安全対策セミナーを行っています。偽造行使常習犯対策としては、会員からの通報として、防犯カメラの映像公開(情報共有)を行っています。

#### 2. 通貨鑑定書の作成・発行

紙幣鑑定機がリジェクトした紙幣、取引先からアンペイド(支払拒絶)とされた紙幣、その他紙幣鑑定機による鑑定が困難な紙幣については、当研究所において精密鑑定を実施し、鑑定書を発行します。

#### 3. 偽造通貨対策に関するコンサルティング

窓口において、紙幣鑑定機がリジェクトした紙幣は被疑券となります。多くは旧券、損傷券、新券、偽造券の4つの理由が考えられます。紙幣鑑定機に適合しない通貨の対応、あるいは既存システムのカスタマイズ等様々な事案についてコンサルティングが可能です。

## 8. コロナ収束後の外客動員について

両替商開業に向けて気になるのは、何と言っても外客動員の見通しでしょう。日本の治安のよさ、おもてなしの国民性、世界遺産を含めた豊富な観光資源があることから、コロナ収束・インバウンド回復局面では世界中から多数の訪日が見込まれます。

コロナ収束後、訪日外国人は増大するでしょうか。右図は、日本交通公社の統計データでコロナ収束後行きたい国ベスト20です。

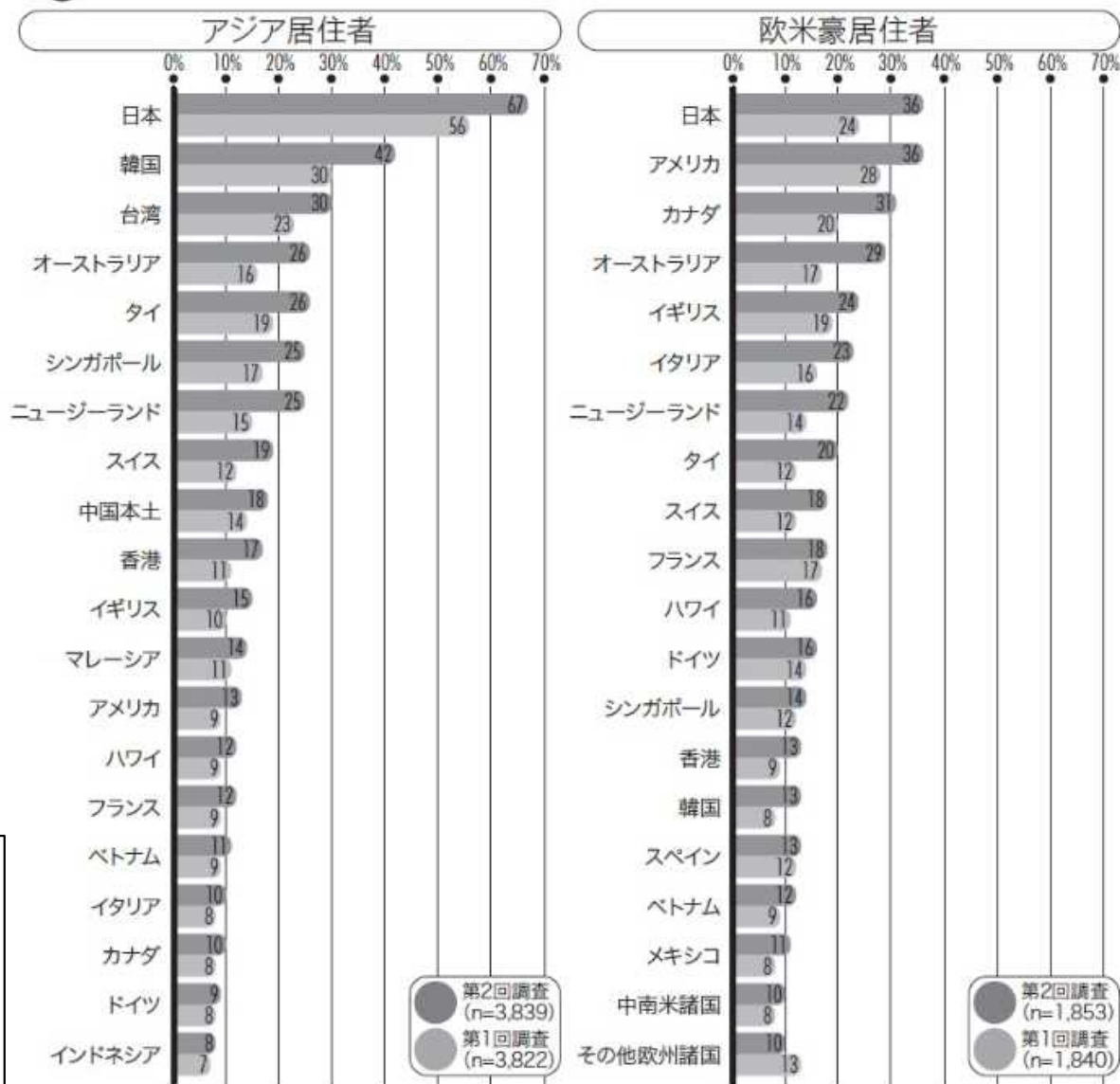
コロナ収束後行きたい国として日本が人気第1位となっています。それも欧米、アジアとも第1位です。観光都市としての日本の魅力についての説明は省略しますが、世界中がコロナ禍で、約3年に渡り海外旅行ができなかったため、コロナ収束後は爆発的な海外旅行ブームが到来すると予想しています。

コロナ収束への道のりは、決して短くないでしょうが、世界各国で入国規制が緩和されはじめていることから、現実的なものと言えるでしょう。人気第1位となった日本への訪日外客はどれほどでしょう。再びオーバーツーリズム現象が見られるのでしょうか。

外貨両替については昨年金融機関や郵便局が市場撤退したたことと、感染防止の観点から、無人すなわち自動外貨両替機の稼働率が高まるものと思われます。

「コロナ収束後に海外観光旅行したい国・地域」では、第1回調査に引き続き、第2回調査でも、「日本」が回答者全体、アジアで32カ国・地域中1位となった(図6)。また、選択率も回答者全体、アジア、欧米豪とも、第1回調査から10ポイント以上上回っていることから、新型コロナの影響が長引く状況においても、日本人気が衰えていないことを確認した。

図6 新型コロナ収束後に観光旅行したい国・地域(上位20ヶ国・地域)※1※2(回答は最大5つまで)



2021.06.01 (公財)日本交通公社

# 9. キャッシュレス化の影響について

外貨両替機は、どうしても必要な小口現金の両替です。なくなることはありません。

## 1. キャッシュレス化と外貨両替

ところで、電子決済への移行状況についてTV、新聞ではキャッシュレス化の普及が報道されています。今後の見通しについて展望します。

### 1) 10年間の推移(表:7参照)

日本(日本円)は諸外国と比べキャッシュレス化すなわち電子決済の普及が遅れていると言われています。主要国中10位で比率は19.8%、10年間の伸び率は6.2%で、年率では0.62%と、遅々とした歩みと言えます。その理由として

- 1) 日本では偽札の流通がほぼなく、現金が信用されている。
- ② 加盟店手数料が高いためクレジットカード加盟店が普及しづらい。
- ③ 現金で決済が終了するので、現金の匿名性が重宝されている。
- 4) 決済会社・方法が乱立しており、主要な決済サービスが生まれづらい。
- ⑤ 諸外国は決済利益をビックデータの活用から得ている。
- ⑥ 日本は依然として手数料ビジネスに終始している。

となっています。

### 2) ATM現金自動預払機の普及(表:9参照)

日本はATM現金自動預払機が全国に普及しています。治安のよさと、貨幣処理機の技術開発力、紙幣のクオリティなど様々な理由がありますが、便利な金融インフラがかえってキャッシュレス化を妨げているとの見方もあります(キャッシュレス化と同時に、日本、ドイツ、フランス等主要国では年々通貨発行量が増え、内部留保化も進んでいます)。

	キャッシュレス比率(%)		
	2007	2016	07年→16年
韓国	61.8%	96.4%	+34.6%
イギリス	37.9%	68.7%	+30.8%
オーストラリア	49.2%	59.1%	+9.9%
シンガポール	43.5%	58.8%	+15.3%
カナダ	49.0%	56.4%	+7.4%
スウェーデン	41.9%	51.5%	+9.6%
アメリカ	33.7%	46.0%	+12.3%
フランス	29.1%	40.0%	+10.9%
インド	18.3%	35.1%	+16.8%
日本	13.6%	19.8%	+6.2%
ドイツ	10.4%	15.6%	+5.2%
中国(※※)	(参考) 約40%(2010年)⇒約60%(2015年)		

出典:「野村総研 キャッシュレス決済の現状」2018年 表:7

## 2. 訪日外国人の電子決済比率

観光庁のホームページ(表:8、9参照)

によれば、外国人の決済は95.1%と圧倒的に現金、すなわち外貨両替が行われています。クレジットカードやその他電子決済は、施設に手数料がかかることから敬遠されることが考えられます。外貨両替をどこで行っているか、についてはATMからの出金がトップとなります。ただしクレジットカードのキャッシングも含まれています。

外貨両替機の利用はその場で必要な小口現金ニーズへの対応です。24時間、12通貨の両替が可能で、利便性を高めています。キャッシュレス化がすすんでも小口現金のニーズはなくならないと考えられます。

表:8

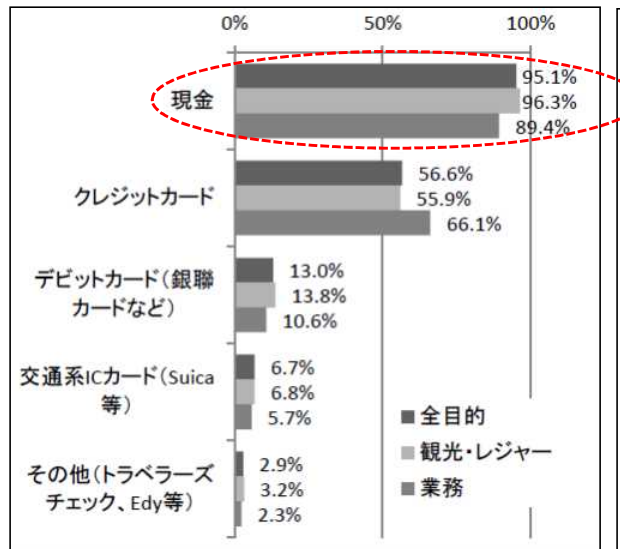
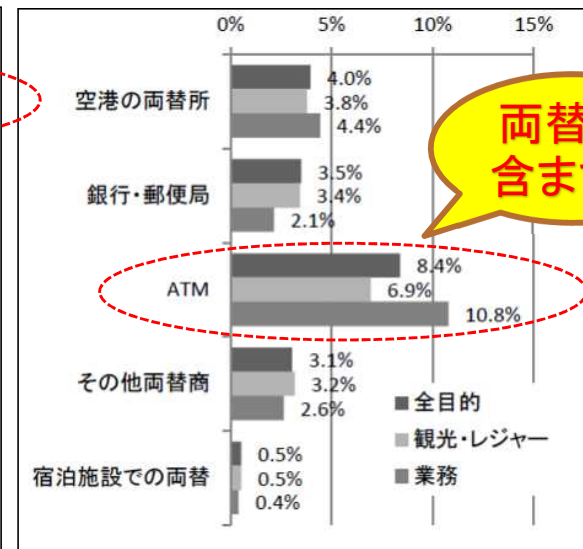


表:9



両替機  
含まず。

出典:「観光庁 訪日外国人の消費動向」2018年

# 10. 機械購入に関するリース導入や助成金について

紙幣鑑定機(両替機含む)の購入については、融資、リース等のファイナンスによる導入もご検討いただけたと思います。ご存じのとおり、ただいま政府系の各種助成金があります。但し、コロナ関連は前期より売上げが落ちている法人であることが前提となりますのでご注意ください。

## 1. 日本政策金融公庫の融資の活用

日本政策金融公庫 国民生活事業では、新たに事業を始める方や事業を開始して間もない方に無担保・無保証人でご利用いただける「新創業融資制度」をお取り扱いしています(ホームページから)。

[https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/04\\_shinsogyo\\_m.html](https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/04_shinsogyo_m.html)

## 2. 経済産業省の助成金の活用

新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を目指す企業・団体等の新たな挑戦を支援します(ホームページから)。

<https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyosai/saikoutiku/index.html>

## 3. 観光庁または自治体におけるインバウンド助成金の活用

訪日外国人、旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金が外国人観光案内所の整備・改良、感染防止対策機器の整備、観光スポットの段差解消等についてインバウンド助成金が設定されています(ホームページから)。

[https://www.mlit.go.jp/kankocho/page08\\_000121.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/page08_000121.html)

## 4. オリックスのファイナンスリースの活用

お客さまが選定した動産を、オリックスがお客さまに代わって販売会社から購入し、リース料をお支払いいただくことで、お客さまにお貸しする取り組みです。IT機器、工作機器、一般設備機器などの動産が対象になります。

固定資産税の申告や納付は物件の所有者であるオリックスが行い、物件の使用・管理などの責任はお客さまにあります。契約期間満了後は、リース契約を1年ごとに更新いただくか、または物件を返却いただきます(ホームページから)。<https://www.orix.co.jp/grp/business/lease.html>



# おわりに(ショールームのご案内)

ここまで本書をご覧いただき、誠にありがとうございます。外貨に関する紙幣鑑定機や関連システムは、通貨数が多いうえに、偽造券の混入が想定される特殊な分野です。ベンダーが少ない理由は、紙幣改訂における情報更新(データ採取)と偽造券に関する情報収集がなかなか難しく、市場規模が小さいうえ、コンプライアンス上の限界があって大手メーカーが市場参入をはたしていません。弊社ではこの分野に関する専門企業であり、いつの間にか古参企業となりました。

キャッシュレス化が進んでいますが、あくまで日本円についてであり、訪日外国人の外貨両替は小口現金の必要性によるもので、キャッシュレス化の対象になりません。したがって、外貨両替に関する紙幣鑑定機の必要性は、長期間維持されると思われれます。弊社提案に関する詳しい説明については下記にお問い合わせ下さい。紙幣鑑定機、外貨両替機の実機をショールームに常設していますので気軽にお立ち寄り下さい。Webミーティングでも対応しています。その際はお知らせください。Zoomのパスコードをメール送信します。

日本シーディーアール(株)  
 営業部 TEL:03-3541-1951  
 FAX:03-3541-1952 E-mail:info@cdrjapan.co.jp  
 〒104-0061東京都中央区銀座7-15-8銀座堀ビル4F



- 【最寄り駅のお知らせ】**  
 ①地下鉄大江戸線築地市場駅から徒歩3分  
 ②地下鉄日比谷線東銀座駅から徒歩4分  
 ③JR新橋駅(山の手、京浜東北、東海道、総武快速)から銀座(歌舞伎座)方面に、徒歩8分。  
 ④地下鉄銀座線銀座駅から築地市場方面に、徒歩8分  
 ※日本CDR: 東京都中央区銀座7-15-8銀座堀ビル2F・4F  
 TEL=03-3541-1951
- 【JR新橋駅からの道順】**  
 ▼JR新橋駅(汐留口または銀座口)から新橋交差点方面へ(宮越屋珈琲が見える)。  
 ▼新橋交差点から蓬莱橋交差点方面へ(ドンキホーテ、三井ガーデンホテルが見える)。  
 ▼銀座東七丁目交差点のエレベーター陸橋をわたる。(昭和通りを横断し朝日新聞社方向にすすむ)。  
 ▼中央市場通りを進み、小諸そばを左折する。(銀座堀ビル4F:青いタイルのビルです)。
- 【エレベーター付き横断陸橋】**  
 JR新橋駅、メトロ銀座駅から徒歩でお越しの方には銀座東七丁目交差点のエレベーター陸橋のご利用をおすすめします。
- 下記事業所は銀座堀ビル4Fに常設されています。  
**【偽造通貨対策研究所文書鑑定室】**  
**【全国両替商防犯連絡会JESC事務局】**  
**【CDRサービス株式会社】**



代表取締役 遠藤智彦

## ショールームの常設展示内容



ビデオマイクロスコープ  
CD4000型

紙幣鑑定機  
NC6500型

紙幣鑑定機  
NC8000型

大型紙幣鑑定分類番号記録機  
NC9000型

セルフオーダー端末  
(券売機)Cashier-01

外貨両替機  
AE830-DS型